

「エコネットかまがや」の取り組み

代表 西川 久雄

設立と目的：平成19年（2007年）7月。地球温暖化防止活動推進員

活動している人：13名（内女性3名）

地域企業の協賛： 二社

助成金： 環境財団 「ちば環境再生基金」

表彰： 平成30年度「環境大臣賞」受賞（対策活動実践・普及部門）

目的&スローガン；

「地域で取り組む地球温暖化防止活動」

身近な、できることから始めよう！人間の力で修復しよう！

1. グリーンカーテンの実施

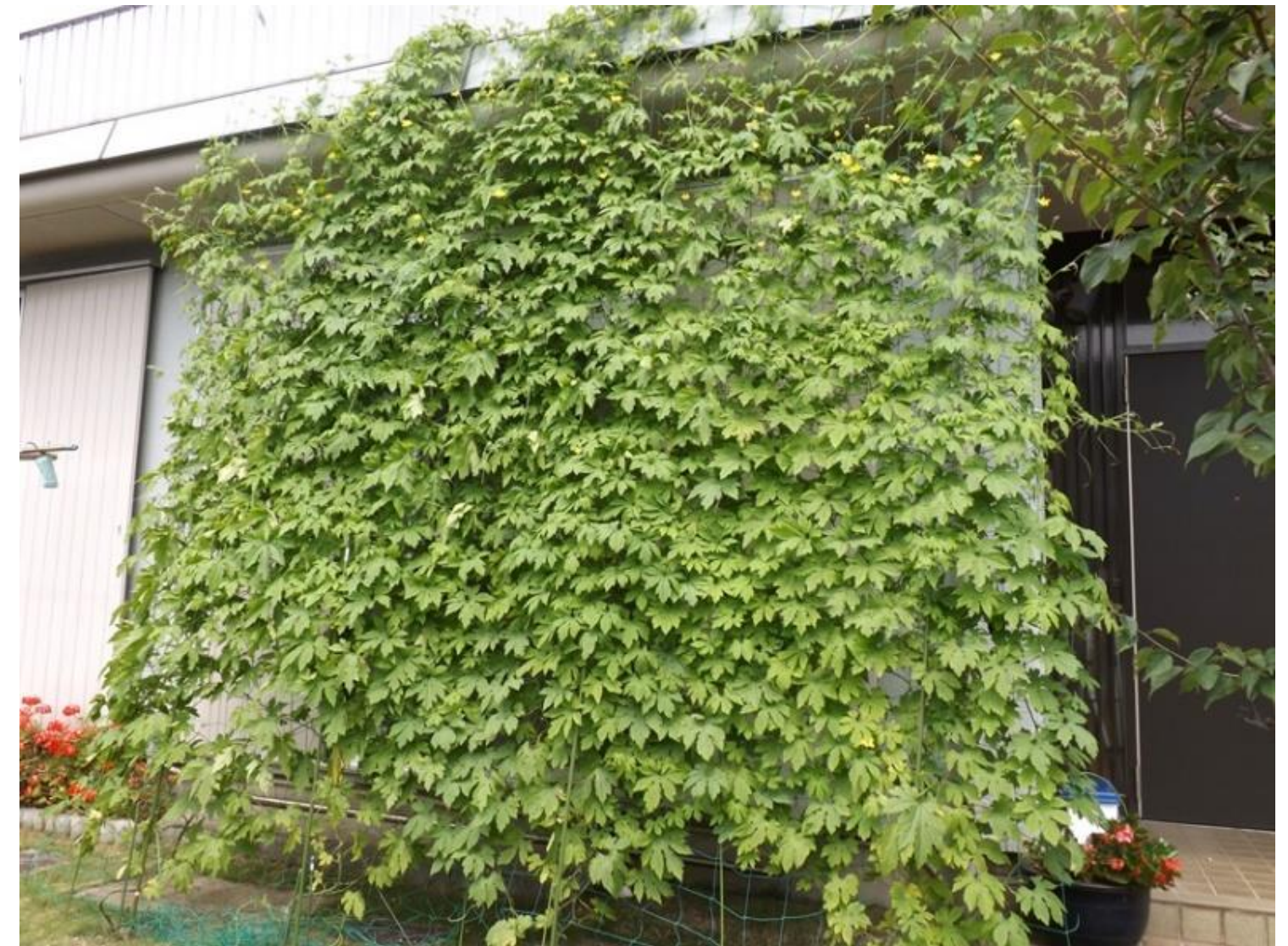
ゴーヤ苗を各家庭に配布し、夏の室内温度を下げる工夫。

延べ（累計）400軒以上に配布してきた。

26年度からは、市環境課と協働でタネから苗を育てている。

ゴーヤカーテンで外気と室内温度が3℃～5℃下がることを確認。

エアコンの使用温度を下げるができる。
（省エネ）



2. マイバッグ作り

使用済み洋傘を再利用したマイバッグ作り。
ミシン6台保有。

スーパーのレジ袋削減が目的。（レジ袋1枚でCO2換算31g減少）特に、最近海洋マイクロプラスチックの問題で脚光を浴びている。

市の広報で公募し、市民の参加を呼びかける。（年二回）

カラフルで雨水にも強い。今まで、250人以上の人が受講している。



3. 子ども（小学生 & 幼稚園）対象の環境学習とエコ工作：

環境学習は、幼児期から関心を持たせることが大切である。

小学生、幼稚園児を対象に自然や森の大切さ、DVDを使用、牛乳パックのできるまでや温暖化で苦しんでいる北極クマ、異常気象の現状などを伝える。

牛乳パックを利用した「帽子作り」には、完成時の喜びが伝わってくる。



4. 「環境パネル展示」による、環境問題の意識向上を図る（年 10回ぐらい）

最も大事なことは、ひとり一人の意識を変えることである。

環境財団のアンケート調査、COOL CHOICE などにより意識向上を図る。

最新の活動

13 気候変動に
具体的な対策を



ゴーヤによるグリーンカーテン



今年も5月に市内の40軒あまりに配布、
立派なカーテンが出来ています。
室内の温度を下げることに効果大です。

マイバック作りの講習と実習

12 つくる責任
つかう責任



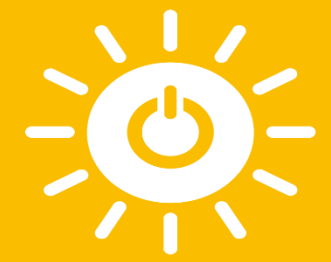
市の広報で市民の方に呼びかけ、傘の生地を利用して、レジ袋削減のためのマイバック作り。

丈夫でカラフルで好評！（年2回開催）



ソーラークッキングへの参加

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



ここ3年間連続して、大会に参加。
東葛大会と全国大会。

太陽光を集光し、クッキングや災害時の
熱源として太陽の恵みを有効活用する。

ソーラー装置の工夫などにより、
本年度は優勝した！



湯沸かし部門
優勝しました！

東葛エリア第5回
ソーラークッカー大会
(我孫子市)
2021.8.29